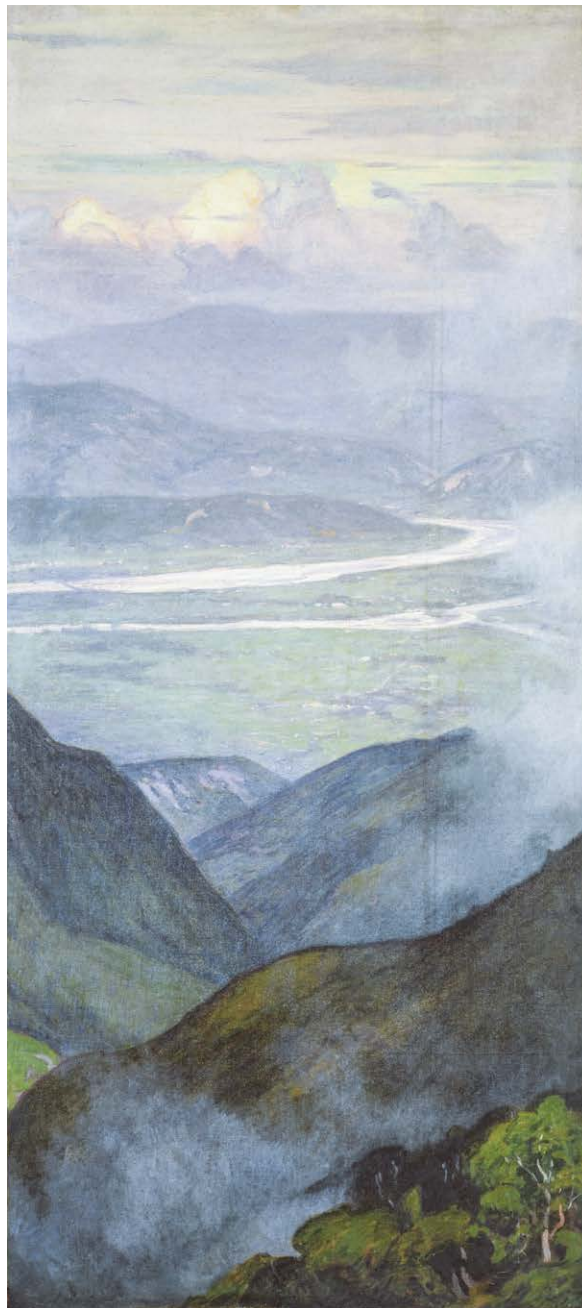
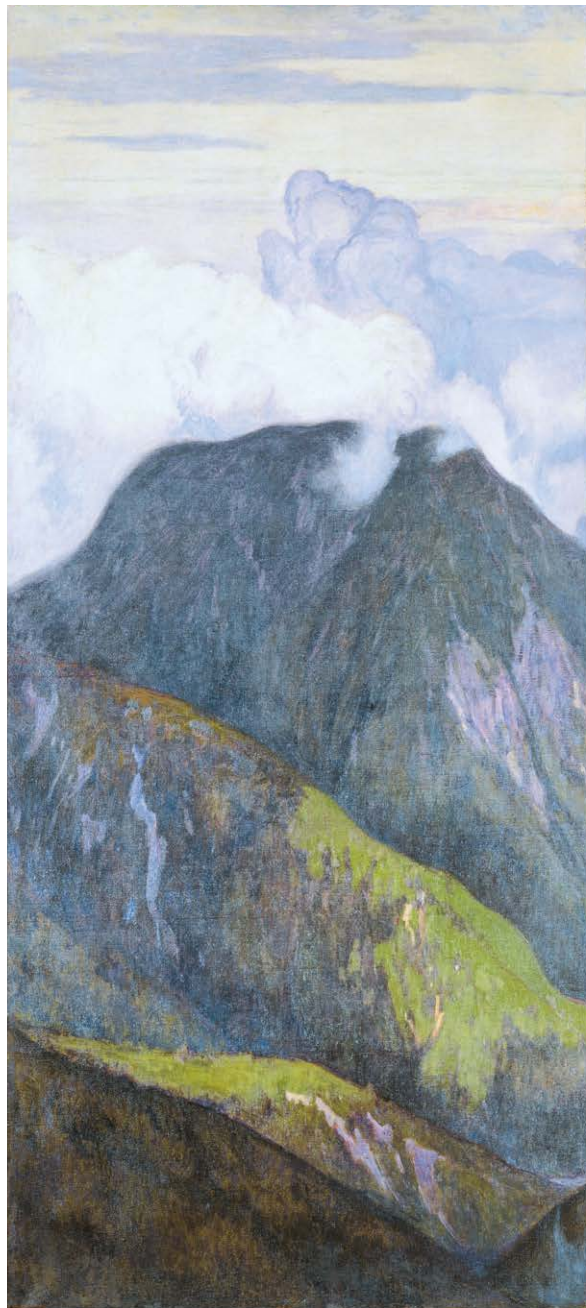


長野県信濃美術館交流名品展

上條俊介とその時代 — 長野県信濃美術館所蔵作品を中心に —



吉田 博《有明山》1920年頃／長野県信濃美術館蔵



上條 俊介《播隆上人像》1979年／朝日美術館蔵

2020.9.5土 > 9.27日

会場 朝日美術館 開館時間 > 9:00~17:00
月曜日休館(ただし9/21は開館)

入館料 > 大人600円 高校・大学生300円 小・中学生100円

主催 > 朝日美術館 朝日村教育委員会 朝日村 共催 > 長野県 長野県信濃美術館

後援 > 長野県教育委員会 信濃毎日新聞社 朝日新聞松本支局 読売新聞松本支局
中日新聞社松本支局 市民タイムス MGプレス



朝日美術館

〒390-1104 長野県東筑摩郡朝日村古見1308
TEL.0263-99-2359 FAX.0263-99-3624

朝日美術館に、長野県信濃美術館が所蔵する名品の数々がやってきます。信濃美術館は 2021 年春のリニューアルオープンに向け、現在改築中です。本展はそれに伴い両館の共同企画展として、朝日村出身の彫刻家・上條俊介の生誕 120 周年を記念して開催するものです。

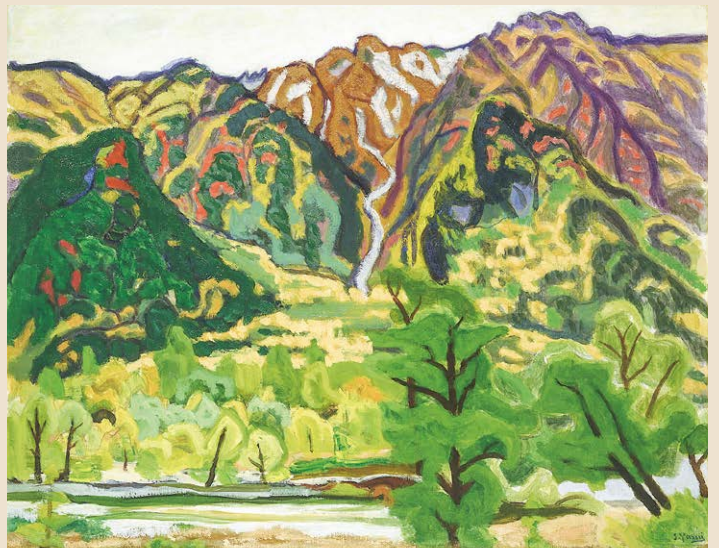
上條俊介と関係する彫刻家たち——小林章、小川大系、俊介の師である北村西望——の紹介にぐわえ、信濃美術館所蔵作品からは、近代彫刻の祖と称される荻原碌山や碌山を敬愛した石井鶴三などの彫刻作品、上條俊介の時代に活躍した安

井曾太郎、石井柏亭、小山敬三など、信州の自然を愛した画家たちの名品が約 40 点並びます。

上條俊介の代表作の一つである《播隆上人像》は、構想でばんりゅうしょうにんぞうは播隆上人を槍ヶ岳へ道案内した中田又重郎との二人像になる予定でした。《中田又重郎像》は兄弟弟子の小川大系が制作しましたが、二体の作品がそろうことはありませんでした。本展では、朝日美術館前庭に設置されている俊介作《播隆上人像》を、大系作《中田又重郎像》と写真で合成し、俊介の思い描いた完成イメージを紹介します。



白井 文平《屋上のパーティ》1926年／長野県信濃美術館蔵



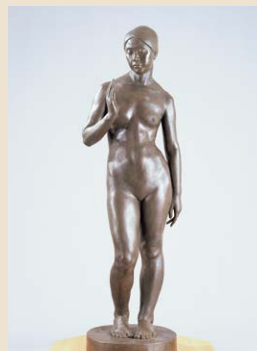
安井 曾太郎《秋の霞沢岳》1938年／長野県信濃美術館蔵



小林 章《三沢巖先生像》1957年
／安曇野市豊科近代美術館蔵



小川 大系《碌山胸像》制作年不詳
／安曇野市蔵



上條 俊介《女性》1930年
／朝日美術館蔵



北原 三佳《鑄銅花瓶》1964年
／長野県信濃美術館蔵

長野県信濃美術館交流名品展

上條俊介とその時代 —長野県信濃美術館所蔵作品を中心に—

イベント情報

オープニングセレモニー
9月5日(土) 10:00～ 要入館料
作品解説・松本 透(長野県信濃美術館館長)

学芸員によるギャラリーレクチャー
9月19日(土) 13:30～ 要入館料
丸山真由美(朝日美術館) 鈴木幸野(長野県信濃美術館)

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する可能性がありますので、当館のホームページをご確認のうえお出かけください。

